

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市川元開和町 4-17
名称 秋田三菱自動車販売株式会社
代表者 代表取締役社長 佐藤 功

秋田三菱自動車販売株式会社

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

私たちは、電動車の普及を通じクリーンエネルギーと地域の環境に配慮したクルマ社会の実現を図るとともに、ドライブレコーダー普及推進により誰もが安心・安全に移動できるクルマ社会の実現を図ります。また、災害時に電動車を給電車両として被災地に供給する「災害時協力協定」を通じて、地方自治体とのパートナーシップ体制強化を進めることで、災害に強い、安全・強靱・持続可能な地域社会の実現に貢献する企業を目指します。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R3年11月19日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	電動車 (PHEV・EV) の普及推進	販売台数に占める電動車の販売比率を増加させる (現状 4%→2030 年までに 50%)		7 13
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	ドライブレコーダーの普及推進	ドライブレコーダー装着率向上 (現状 6%→2030 年までに 50%) <small>※数値は当社取扱いドラレコ保険特約の加入比率</small>		9 11
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	災害時協力協定の締結推進	締結する自治体数 (現状 8 自治体→2025 年までに 14 自治体)		11 17

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	